

2020年7月27日

中部経済同友会 会員各位

中部経済同友会

代表幹事 盛田 淳夫
事務局長 岡部 年彦

平素は、本会活動に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。
今般、西村康稔経済再生担当大臣より、(公社)経済同友会経由以下の協力依頼がありましたので、ご連絡致します。

「足元のコロナウイルス感染状況に警戒感、危機感を強めながら感染無防止策を行うとともに、経済社会活動との両立を図る」との表明に続き、「テレワークや時差出勤」、「ワークライフバランス、働き方の改革」、特に「多様な働き方の定着」、さらには「第2の就職氷河期を作らない雇用維持」についても要請がありましたので、ご配慮いただきたくお願い致します。



各地経済同友会の皆様
代表幹事 各位

公益社団法人経済同友会
代表幹事 櫻田 謙悟

経済再生担当大臣からの要請に関するお願い

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本会活動に格別のご高配を頂戴し、誠にありがとうございます。

さて、東京都を中心に新型コロナウイルスの新規感染者数が拡大している状況を受け、7月20日(月)に、日本経済団体連合会・古賀審議員会議長、日本商工会議所・三村明夫会頭とともに、西村康稔 経済再生担当大臣と会談を行い、協力要請をいただきました。

西村大臣からは、「それぞれの立場で、感染防止策をとりながら、経済活動を広げていく努力をしていただいていることに対して感謝申し上げたい」、「足元の感染状況は高い水準であり、全国的にも広がってきているので、注意して取り組んでいかなければならない」旨のお話があり、「足元で警戒感、危機感を強めながら、しっかりと感染防止策を行い、経済社会活動と両立を図っていききたい」との見解が示されました。併せて、「テレワークや時差出勤、デジタル化促進のために、政府としてもさまざまな手続きをワンストップ・ワンズオンリーで出来るように進めていきたい」、雇用・働き方については「ワークライフバランス、働き方の改革、特に多様な働き方が定着していくように制度面で後押ししていきたい」とのお話がありました。

貴会会員の皆様におかれましては、引き続き「テレワークや時差出勤」に取り組んで頂きますようお願い致します。また、「ワークライフバランス、働き方の改革」、特に「多様な働き方の定着」、さらに「第2の就職氷河期を作らないように雇用維持」についても要請があったため、努めて頂きたくお願い致します。

諸事ご多端の折に大変恐縮ですが、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

謹白